

## 川崎市と小田急電鉄株式会社の「小田急沿線川崎エリアまちづくりビジョン」連携施策 多摩川河川敷の新たな利活用に向けた社会実験「カワノバ」を開催します ～持続可能な水辺のにぎわい創出の検証に向け、協力者を募集します～

川崎市と小田急電鉄株式会社は、昨年3月に公表した「小田急沿線川崎エリアまちづくりビジョン」に基づき、沿線の価値向上に向け連携し、様々な取組を推進しています。

このたび、多摩川河川敷エリア（登戸地区広場及び小田急高架下）にて、今年夏と秋に多摩川河川敷の新たな利活用に向けた社会実験「登戸・多摩川 カワノバ」を実施します。キッチンカーやスポーツ体験教室など、「カワノバ」を活用した持続可能な水辺のにぎわい創出に向けた取組に御協力いただく企業・団体等を募集します。

### 【登戸・多摩川 カワノバの概要（予定）】

実施主体：川崎市、小田急電鉄株式会社

実施内容：キッチンカー、休憩施設の設置、スポーツ体験教室など

期間：①（夏）令和4年8月10日（水）～9月5日（月）

様々な利活用を実施し、魅力的な空間に向けた検討を進めます。

②（秋）2カ月程度

引き続き、魅力的な空間に向けた検討を進めるとともに、  
多様な主体による管理運営体制の構築の検討を進めます。

開催場所：登戸地区広場及び小田急高架下（多摩区登戸3841-1他）

協力者の募集：

本社会実験の趣旨に御賛同いただける企業・団体等を募集します。

詳しくは川崎市ホームページを御確認お願いします。



多摩川河川敷（登戸地区広場）



案内図

（令和3年11月27日実施・多摩川利活用イベント「カワノバ」の様子）



キッチンカー



スケートボード体験会



フリースロー体験会

- ・昨年度のイベントの様子であり、本社会実験で同様の内容を実施するかは未定です
- ・社会実験の内容等が確定しましたら、川崎市ホームページでお知らせします。

#### (参考) 取組の経緯等

本エリアは、スポーツやピクニック等、多くの利用者でにぎわう一方で、バーベキュー利用者によるゴミの不法投棄や騒音等の課題も生じており、昨年、多摩川利活用イベント「登戸・多摩川 カワノバ」を実施しました。

その後、地域住民アンケートや「カワノバを語る場（意見交換会）」にて、ごみの不法投棄等の課題の改善や多世代が気軽に集える居心地がよく、様々な活用による魅力的な空間づくりを求める御意見や持続可能な取組とするための管理運営体制構築の必要性等の御意見等をいただきました。

本社会実験は、こうした御意見も踏まえ、課題解決を図るとともに、地域の皆様や関係企業・団体等と連携し、様々な利活用を実施し、持続可能な水辺のにぎわい創出に向けた取組として行うものです。

社会実験を通して、アンケート等により地域ニーズの把握を行うとともに管理運営体制の構築の検討を進めます。

#### ・経緯詳細について

平成28年	川崎市・小田急電鉄「小田急沿線まちづくり」に関する包括連携協定締結
令和3年3月	包括連携協定に基づく「小田急沿線川崎エリアまちづくりビジョン」とりまとめ
令和3年11月	多摩川利活用イベント「登戸・多摩川 カワノバ」実施
令和3年12月	周辺住民アンケートの実施
令和4年1、2月	「カワノバを語る場（意見交換会）」実施
令和4年3月	周辺住民アンケート、カワノバを語る場の結果公表 車座集会「多摩川の未来を考える～150万人市民が親しむ川づくりに向けて～」

#### ・カワノバを語る場（意見交換会）の実施について

多摩川河川敷の新たな利活用に関する地域ニーズなどの把握を目的に「カワノバを語る場（意見交換会）」の開催を予定しております。詳細は確定次第、川崎市ホームページでお知らせします。

#### (参考) 登戸地区広場の舗装について

多摩川河川敷の新たな利活用を進めるため、各種イベントでの活用やバスケットボールやスケートボードなど様々なスポーツでの利用ができるコンクリート舗装の広場を令和4年7月より、運用開始します。皆さんが安全に楽しくご利用いただけるよう利用マナーを守るようご協力お願いいたします。



コンクリート舗装の広場